

第28回食品化学シンポジウムのご案内

✦ 開催主旨

昨今の食品をとりまく環境のめまぐるしい変化のなかで、食品の安全の確保が消費者、製造者等において、大きなテーマとなっています。食品添加物については、平成7年の食品衛生法改正により、天然添加物にも指定制度を適用し、従来の天然添加物に関しては既存添加物名簿に掲載されたものについて使用が認められ、安全性評価及び規格設定が行われるようになりました。また平成14年の未指定添加物が相次いで発覚した事件以降、国際汎用の食品添加物の指定化が進むとともに、食品添加物の指定申請数が増加しております。そこで今回、食品添加物の社会的調和を目指すレギュラトリーサイエンスを推進するために、第28回食品化学シンポジウムとして、食品添加物規格の最近の動向に関するシンポジウムを開催し、食品添加物の規格を理解するとともに課題について考えたいと思います。

✦ テーマ：食品添加物規格の最近の動向

■ シンポジウム プログラム

- 11:00-11:05 「開会挨拶」 日本食品化学学会理事長，名古屋市総合リハビリテーションセンター長 白井智之
- 11:05-11:45 「最近の食品添加物行政について」 厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 高橋暁子
- 11:45-12:25 「第9版食品添加物公定書作成の方針及び最近の規格について」 国立医薬品食品衛生研究所 穂山 浩
- 12:25-12:55 「海外の酵素規格について」 ナガセケムテックス株式会社 卯津羅健作
(休憩)
- 14:15-15:00 「国際汎用添加物の成分規格について」 国立医薬品食品衛生研究所 佐藤恭子
- 15:00-15:30 「国際規格の微生物限度試験について」 財団法人日本食品分析センター 関口道子
(休憩)
- 15:45-16:35 「既存添加物の成分規格に関する研究」 実践女子大学 山崎 壮
- 16:35-16:40 「閉会挨拶」 日本食品化学学会副理事長，静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 米谷民雄

■ 情報交換会： 17:00-18:00， 新星館1階カフェテリア ステラにて，先着80名程度を予定。
ご挨拶（星薬科大学 田中隆治学長）

■ 企業展示： アジレント・テクノロジー(株)，ジーエルサイエンス(株)，林純薬工業(株)，和光純薬工業(株)。

■ 主催： 日本食品化学学会（第28回食品化学シンポジウム実行委員会）

■ 後援： 日本食品添加物協会，日本香料工業会

■ 開催日時： 2012年11月29日（木曜日）11:00～18:00（受付開始10:30）

■ 開催場所： 星薬科大学（東京都品川区荏原2-4-41） 新星館2階 202-203 講義室

■ 実行委員会： 委員長 穂山 浩（国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部長）
副委員長 中澤裕之（星薬科大学教授）

■ 参加費： シンポジウムは，日本食品化学学会会員（個人・法人）3,000円，非会員7,000円です。
情報交換会は，シンポジウム参加者のみで，当学会会員は無料，非会員は3,000円です。

■ 参加申込： 当学会HP（<http://www.jsfcs.org/>）にて事前登録できます（11月16日まで）。

■ 問合せ先： 第28回食品化学シンポジウム事務局 e-mail：shokuhinkagaku@jsfcs.org
〒561-8588 大阪府豊中市三和町1-1-11 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社検査部内
担当：伊藤、森本 TEL:06-6333-0521 FAX:06-6333-0527